

令和2年度マッチング機能に関する業務の評価・改善の取組にかかる目標設定
(令和2年10月改定)

【大野 公共職業安定所】

	項目	目標値	年度の事業計画の概要
主要指標	就職件数(常用)	1,074件	部門内ミーティングにより、求人企業の求める人材及び事業所情報の共有化を図り、即時マッチングを推進する。 また、双方向及び一方向の求職者担当制により、求職者の条件等を的確に把握し早期就職を図る。
	充足件数(常用、受理地ベース)	843件	求人職種毎に担当者を決め、求人条件に合致した求職者への情報提供等を実施する。
	雇用保険受給者の早期再就職件数	318件 (323件) ※	雇用保険受給手続き後速やかに講習会を実施し、ハローワークの支援メニュー及び早期再就職のメリットを説明し早期の再就職を促す。また、認定日に合わせて事前にマッチングした求人情報を提供し認定日に職業相談を行う。
補助指標	紹介率(新規求職者に対する紹介件数の割合)	112.3%以上	求職者の阻害要因を的確に把握し、求人情報を提供するとともに、求人者には求人条件の緩和等の説明を行う。
所重点指標	ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の不安定就労者・無業者の件数	36件	当該対象年齢の相談時には、的確な状況把握に努め、担当者制等によるきめ細やかな就職支援を実施する。
	正社員求人数	2,417件	事業主に対し、的確な人材の確保、職場定着及び生産性向上等の正社員雇用のメリット等を説明し、正社員求人の提出を働きかける。
	正社員就職件数	479件	求職者に対し、正社員就職のメリットを説明するほか、求職者担当制等を活用し継続した就職支援を実施する。

※ 前年度の実績が確定したことから、実績に基づく目標値に改定するもの。()内は、年度当初における目標参考値。